

# 1 里山里海の資源を活用した生業(なりわい)の創出

## <概要>

これまで、人に多くの恵みをもたらし、独自の文化や伝統工芸等が育まれてきた里山里海を、未来の世代に継承するため、里山里海の資源を活用した新たなブランドづくりや、里山里海地域の振興につながるような、モデル的な生業の創出に向けた取り組みを推進する。

## ■ 取り組みの概要

### ○ 里山里海の資源を活用した生業創出の支援 《公募事業》

地域に埋もれている農林水産物など地域資源の発掘から商品試作にいたる 里山里海の振興に向けたモデル的な取り組みに対する助成

補助率：3/4                      限度額：2,000千円(3年以内)

対象：農林水産事業者、企業(個人事業者含む)、NPO等

採択件数：15件程度

(参考) H26 26件申請 → 16件採択

### これまでの採択案件



【お茶炭のブランド化による能登製炭業の活性化事業】



【地域の特産野菜の生産振興と魅力的な商品開発】



【奥能登の耕作放棄地を再生し、新しい能登ブランド商品を開発】



【里山で栽培した能登栗を活用した商品づくり事業】

## ■ 参考

里山創成ファンドと活性化ファンドによるビジネス創出支援の比較

	里山創成ファンド	活性化ファンド
対象事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・里山里海の資源を活用した、地域の振興につながる新たな生業創出の芽出しの取り組みを支援</li> <li>・特に一次産品(農林水産物等)の高付加価値化の取り組みを重点支援</li> <li>・NPO、任意団体等によるコミュニティ・ビジネス的な取り組みについても幅広く支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業化資源を活用した新たなビジネス創出の取り組みを支援(県内全域について支援対象)</li> <li>・ビジネスとしての採算性が見込めることが必要</li> <li>・NPO、任意団体等による事業は基本的に対象外</li> </ul>
事業の進捗段階	<p>里山里海の資源を活かした生業創出への芽出しの取り組みを支援</p> <p>限度額 2,000千円</p>	<p>外部専門家等を招いた勉強会・研究会等実施に対する支援</p> <p>新商品開発、事業化に対する支援(個社への補助金交付)</p> <p>限度額 3,000千円</p>
	<p>事業の熟度が上がり、活性化ファンドの求める採算性等の要件をクリアできるようになるものについては、活性化ファンドの支援対象に移行</p> <p><b>本格的な事業化</b></p>	